

企画ワークショップ①

氏名：牛若孝治

所属：立命館大学大学院先端総合学術研究科・鍼灸マッサージ師

タイトル：「あなたの顔って、どんな顔？——他者理解を楽しむワークショップ」

この企画は、2013年度から2014年度にかけて、京都や大阪を中心に開催した、「他者理解を楽しむワークショップシリーズ」の一つとして、「あなたの顔ってどんな顔——さわって発見！顔の新しい魅力」のワークショップを、対人援助学会の場で発表するものである。

もう少し眼がぱっちりしてたら、ちょっとしたこじわや肌の弛みが気になる、などなど、自分の顔を鏡で見るとなんとなく気にしてしまう。でもそれは、5感の中の「視覚」だけの世界かもしれない。視覚に障害があり、人の顔の形に興味がある私は、人に出会うと「顔をさわってもいいですか？」と聞いてみる。そして相手が「いいですよ」と言って同意を得た場合は、顔をさわって会話や交流を展開し、人や社会をリサーチする。「顔」という部位を、「見る」という方法と、「さわる」という方法との間にどのような共通点や相違点があるかを、特に触覚という視点から考察する。

プログラム

- 1 始めに——発表者の自己紹介
- 2 ウォーミングアップ
- 3 参加者の自己紹介
- 4 「顔」について思うことあれこれ（グループワーク&シェア）
- 5 「顔」にまつわる体験談（幼少期・盲学校での学生時代・治療院勤務・立命で得たコミュニケーション（会話）術の発見・顔をさわって生み出すさまざまな交流）
- 6 実際に、参加者の顔をさわって簡単な会話をする
- 7 二人一組になって、自分以外の人の顔をさわってみる（自由参加）
- 8 ワorkshop全体の感想をシェア・質疑応答
- 9 終わりに